

CROSSOVER_{plus}

2022. 8. 15
Vol. 96

発行元：〒242-0021 神奈川県大和市中央1-7-12 中央レジデンス101・102 一般社団法人クロスオーバー大和 ☎046-240-7736



8月 クロスオーバー大和



	月	火	水	木	金
第1週	午前	職員会議	体操・ストレッチ		博物館見学 (オンライン)
	午後	作業活動	ぬり絵	しゃべり場 (オンライン)	体操・ストレッチ (オンライン)
第2週	午前	作業活動	コグトレ	山の日	自己理解
	午後	作業活動	体操・ストレッチ	スクラッチアート (オンライン)	くみひも (オンライン)
第3週	午前	作業活動	ミサンガ		テーブルゲーム
	午後	作業活動	脳トレ	体操・編み作業 (オンライン)	就労講座 脳トレ (オンライン)
第4週	午前	作業活動	自己理解		体操・ストレッチ
	午後	作業活動	外出 プラネタリウム	LST 生活リズム (オンライン)	SSTゲーム
第5週	午前	作業活動	今月のふりかえり		
	午後	作業活動	今月のふりかえり	体操・編み作業 (オンライン)	

クロスオーバー大和 2022



8月 クロスオーバーnext



	月	火	水	木	金
第1週	午前	作業	作業	作業	作業
	午後	作業	作業	作業	作業
第2週	午前	作業	作業	山の日	作業
	午後	作業	作業	作業	作業/PC訓練(エクセル)
第3週	午前	作業	作業	作業	作業
	午後	作業	作業	作業	作業
第4週	午前	作業	作業	作業	作業
	午後	作業	作業	ミーティング	作業/PC訓練(ワード)
第5週	午前	作業	作業	作業	作業
	午後	作業/自己理解	作業	作業	作業

クロスオーバー大和 2022

お知らせ

- ・TRさんが7月末で自立訓練(生活訓練)を退所しました。
- ・MMさんが7月末で就労継続支援B型を退所しました。
- ・KMさんが8月に自立訓練の体験実習を行います。



ゆったりと、図書館で過ごす

クロスオーバー大和(生活P)

今月はウォーキングもかねて、通所の利用者は大和市文化創造拠点シリウスへ、在宅訓練の利用者はご自宅の近くにある図書館へ行きました。各々で館内を巡り、興味のある本を探したり、ゆったりと座って1時間ほど読書をしたりして過ごしました。参加された方にお話を伺うと、「落ち着く場所です」と言われる方、たまに地元の図書館に行く方、このプログラムで図書館に興味を持たれたりした方もいらっしゃいました。



建物の中はとても涼しくて、賑やかでした。目的はここ最近の暑さを避けるためと、本を読むことでした。私は活字が苦手なため、写真が多い本を選びました。(Yさん)



シリウス4階の漫画と小説のコーナーで集合時間までゆっくり本を読むことができました。呪術廻戦や鬼滅の刃など新しい本があったり、予約制で映像作品を視聴できたりするみたいです。今回のプログラムに参加して読みたい本を見つけられたので参加できて良かったです。(Kさん)

こんな本を読みました!



「心理療法ハンドブック」
他の心理学の本が辞典ばかりだったのでこれを選びました。

「ホトトギス新歳時記」
頭の中で夏らしい一句ができてよかったです。知らなかった季語も知れて嬉しかったです。

「THE 相模鉄道」
写真を見て、また行きたいと思いました。

「フェイト・ストレンジ・フェイク」
このシリーズが好きだったので、見つけた時は驚きました。やはりこのシリーズは面白いな、と思いました。

「キャラクターデザインの仕事」
一人のイラストレーターの体験談のような内容で、読んでいて興味深かったです。

「相手の名前」を呼んでから声をかける

クロスオーバー大和（就労P）

利用者みな様へ

スタッフに声をかけたいときには、職場マナーの一環として、**名前**を呼んでみましょう。



（※実際の掲示物です）

メンバーがスタッフに声をかける時に、「〇〇さん、よろしいでしょうか」などと、相手の名前を呼ぶ取り組みを始めました。これにより、スタッフの名前を呼ぶことに初めてチャレンジしたメンバーもいます。恥ずかしかったり緊張したり、戸惑う理由は様々ですが、そうした気持ちを抑えたり切り替えたりして、少しずつ取り組んでいます。

スタッフの名前を呼ぶのは恥ずかしいのですが、これから頑張っていこうと思います。（Kさん）



私は人に声をかけるのが一番怖いのですが、なんとか名前を呼ぶことができてよかったです。（Yさん）

在宅訓練のこれから

クロスオーバー大和（就労P）

新型コロナ感染症の影響で通所の活動を数日間停止し、全面的に在宅支援に切り替えた時期がありました。久しぶりの在宅訓練だったことから、感じたことやご意見などをメンバーに伺いました。



突然の在宅作業切り替えは、驚いたがすぐに受け入れられた。

ブログ原稿作成では、メールアドレスを伝えてやりとりすることが今回初めてだった。緊張したがうまくいったよかった。

今までの在宅訓練ではやったことがないけれど、通所でやっているパソコン学習はメールのやりとりで、在宅訓練でもできそう！

ラベル貼りは材料があればできそう。



やり慣れていない作業は通常の活動時のように、Zoomをつないだままなら随時確認ができるがZoomが開始と報告だけだと確認ができないのでやりにくかった。

迷いなく、あまり考えないでできる活動が取り組みやすい。ぬり絵・ペン字・スクラッチアートとか！

通所の時にやり慣れている作業や、最近やっていた作業が良い。

【8月の予定】

- 5日 綾瀬市自立支援協議会（書面開催）
- 8日 海老名市福祉事業所コンサルテーション
- 9日 大和市発達がい相談支援オンライン勉強会
- 17日 厚木市障がい者相談支援センター連絡調整会議
- 17日 綾瀬市カンファ相談支援事業所連絡会
- 19日 綾瀬市自立支援協議会・就労支援部会（オンライン）
- 26日 海老名市相談支援事業所連絡会

発達障害者地域支援マネージャー



作画 A.N

自己理解Ⅱ【川崎就労定着プログラム K-STEP】

クロスオーバーnext（就労B）

講座「自己理解Ⅱ」では「川崎就労定着プログラム K-STEP」に取り組んでいます。ご本人の特性やメンタルの状況について、相互理解を深めるツールです。自分で作成したセルフケアシートに毎日チェックをつけて、支援者と共有します。4月から取り組んでいるMさんとSさんにお話を伺いました。

初めてK-STEPのことを聞いた時は…

自己理解が深められることを期待しましたが、でも、上手く続けられるかなと思いました。

体調に波がないと思っていたので、違いがあるの？いつまで続けられるの？と思いました。

Mさん

Sさん

良好・注意・悪化のサインを選ぶときは…

どれだけ頻繁に出るのか、それが注意なのか悪化なのか…の判断が難しかったです。

（量が多くて）リストに目を通すこと自体が大変でした。

初めてセルフケアシートを作ったときは…

注意や悪化のサインの項目を見ただけで具合が悪くなりそうで、実際に最初は影響を受けました。2週間やめようと思いましたが「注意サインを見直したほうが良いかも。そうしないと自分に合ったものにならない」と考えて、自分の基準でシートを見るようになって影響されなくなりました。

1か月やってみて思ったことは…

4月は自分が思っていたよりも調子の波があることがわかりました。注意と悪化の印は月の前半と後半は多かったけれど、翌月以降は波が小さくて原因不明です。

自分の調子が季節でどう変わるのかわかるために、1年くらい続けてやってみようと思いました。

今後どのように活用していきたい？

自分の体調の変動の要因になるものを分析出来たらいいなと思っています。

悪化サインにいった場合に、どうやったら注意サインに戻せるか、それを考えるきっかけにしていきたいです。



※「川崎就労定着プログラム K-STEP」<https://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000065084.html>

セメントを使った鉢植えポット作り

クロスオーバー大和（生活P）

同じものを皆で作るには苦勞もありますが、協力し意見を出し合いながら進めています。

小物制作から共同制作へ大きなものを作ってみよう！



最初に各自で材料を混ぜ合わせ、共同で鉢を作りました。筒状の型に流し込みました。丁度良いセメントにならず、何度も材料を入れ、混ぜ合わせました。（Hさん）

はじめは「セメント!?!」とびっくり

このあと植物を植えました
次号以降でご報告🍀



少し曲がったけど…完成！



セメントに型を入れたものを取り出す時、とても硬くて、固まった欠片や粉が付いたりしました。その後は紙やすりで削り取りして、終わった後は腕が痛くなりました。作業の方はなかなか出来ない体験だったので、とても良かったと思います。（Yさん）

